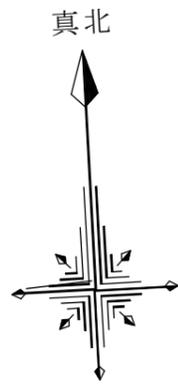


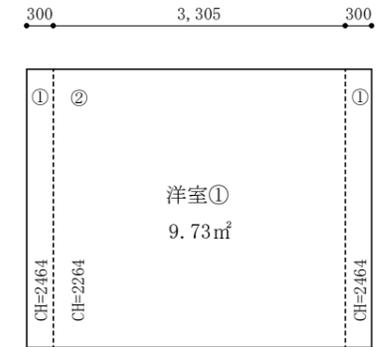
計画建築物所在地  
 東京都中野区大和町一丁目55番10 (住居表示)  
 東京都中野区大和町一丁目122番8 (地名地番)

近隣商業地域  
 建蔽率: 80%  
 容積率: 300%  
 防火地域  
 第3種高度地区  
 日影規制: 4h-2.5h (測定面6.5m)

第一種中高層住居専用地域  
 建蔽率: 60%  
 容積率: 200%  
 準防火地域  
 第1種高度地区  
 日影規制: 4h-2.5h (測定面1.5m)



※真北測定器による現地測定



洋室①平均天井高さ算定：  
 ① $3.15 \times 0.3 \times 2 \times 2.464 = 4.656$   
 ② $3.15 \times 3.305 \times 2.264 = 23.569$   
 ①+②=28.225  
 $28.225 / 12.30 = 2.295 \geq 2.100$   
 ∴洋室①平均天井高さ：2.295

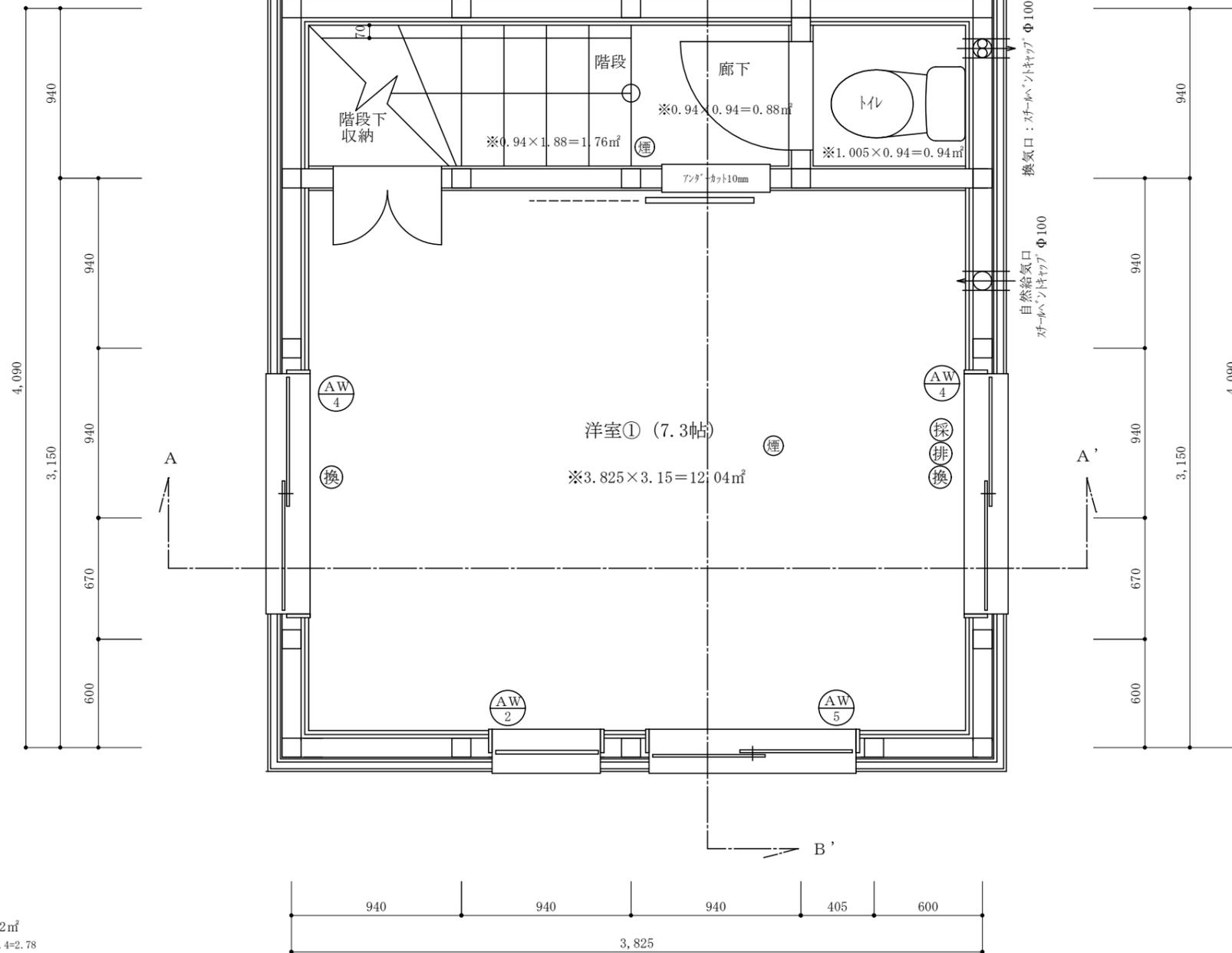
凡例

煙	住宅用火災警報器 (煙式)
---	---------------

建具表

	高さ	幅	防火設備 認定番号
AW 2	700	600	EB-1967-1
AW 4	700	1330	EB-2718-1
AW 5	700	1145	EB-2718-1

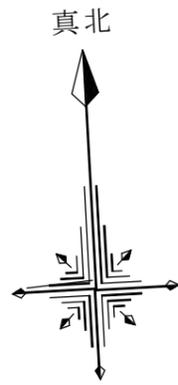
※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)



洋室① 換気・排煙検討式

採光検討式： $1.33 \times 0.7 \times \text{補正値} 2.78 = 2.59 \text{m}^2 \geq \text{洋室①床面積} 12.04 \text{m}^2 / 7 = 1.72 \text{m}^2$   
 ※採光上補正値：[(道路幅員4000+道路最少後退距離194)/地下一階窓中心垂直距離6019]×6-1.4=2.78  
 換気計算：窓換気有効幅665×高さ700×二箇所=0.93m² $\geq \text{洋室①床面積} 12.04 \text{m}^2 / 20 = 0.60 \text{m}^2$   
 排煙計算：窓排煙有効幅665×高さ700=0.47m² $\geq \text{洋室①床面積} 12.04 \text{m}^2 / 50 = 0.24 \text{m}^2$

さくら建設株式会社 二級建築士事務所	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区大和町一丁目Ⅱ新築工事	図面名 地下一階平面図	縮尺 1:30	記録 24.02.01	図面番号 A-04
--------------------	--	--------	---------------------------	----------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定

建具表

	高さ	幅	防火設備 認定番号
AD 1	2000	700	EB-1988-4
AW 1	1100	1330	EB-2718-1
AW 2	700	600	EB-1967-1
AW 3	1100	1145	EB-2718-1

※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)

凡例

⊙	住宅用火災警報器 (煙式)
---	---------------

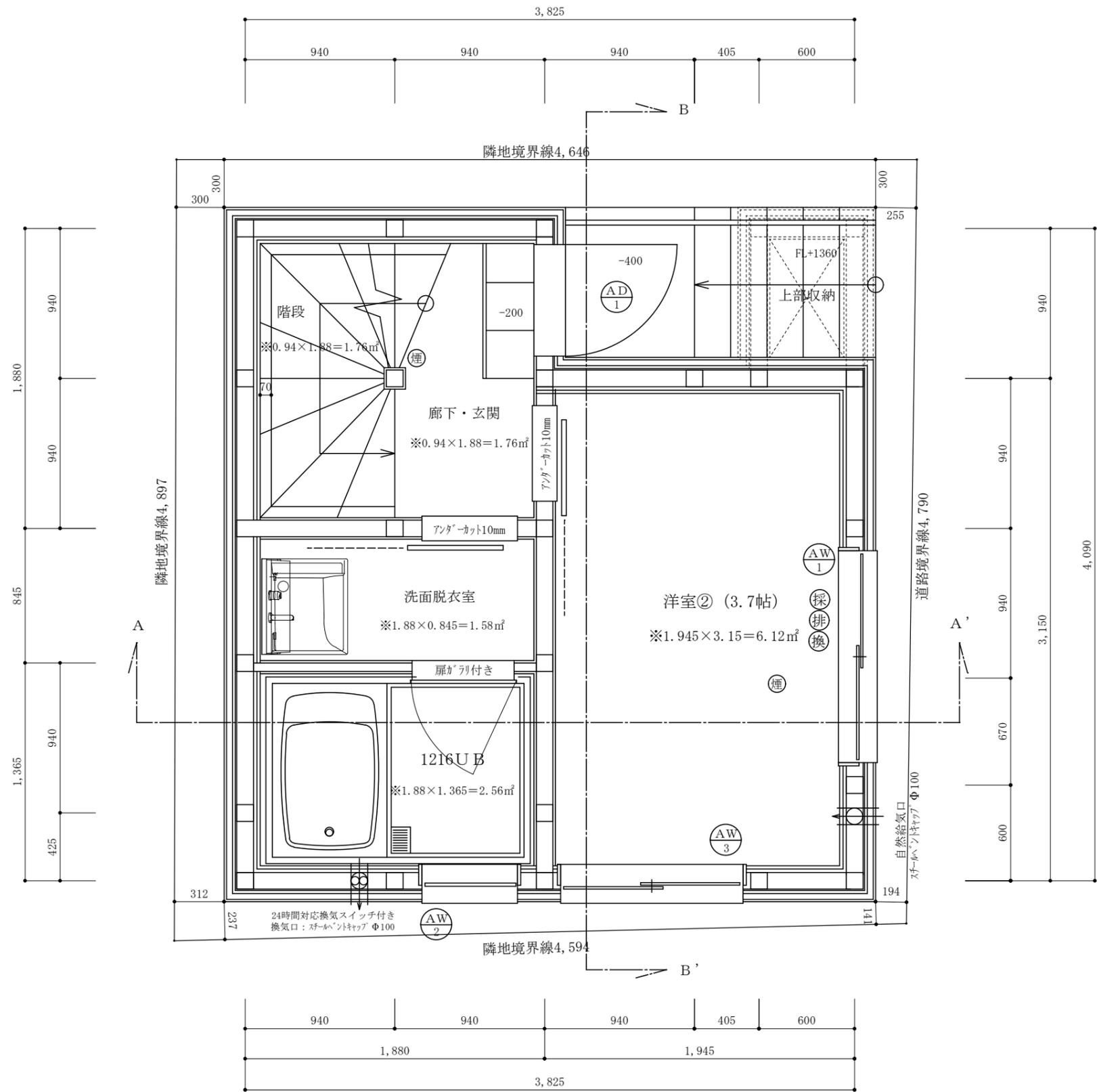
洋室② 採光・換気・排煙検討式

採光検討式:  $1.33 \times 1.1 \times \text{補正值}3 = 4.38 \text{m}^2 \geq \text{洋室②床面積}6.12 \text{m}^2 / 7 = 0.87 \text{m}^2$   
 ※採光上補正值:  $[(\text{道路幅員}4000 + \text{道路最少後退距離}194) / (\text{一階窓中心垂直距離}3759)] \times 6 - 1.4 = 5.29 \rightarrow 3$   
 換気計算:  $\text{窓換気有効幅}665 \times \text{高さ}1100 = 0.73 \text{m}^2 \geq \text{洋室②床面積}6.12 \text{m}^2 / 20 = 0.31 \text{m}^2$   
 排煙計算:  $\text{窓排煙有効幅}665 \times \text{高さ}700 = 0.47 \text{m}^2 \geq \text{洋室②床面積}6.12 \text{m}^2 / 50 = 0.12 \text{m}^2$

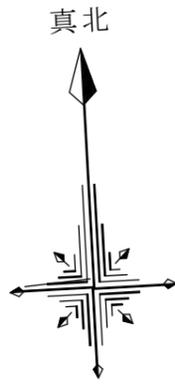
準耐火リスト

外壁 (1時間耐火)	ガラス繊維断熱材充填厚さ100mm+化粧業系サイディング <sup>15mm</sup> +ALC <sup>板</sup> 37mm+胴縁18mm +木質系ボード(構造用合板厚さ9mm)表張+強化石膏ボード <sup>21mm</sup> 重裏張(FPO60BE-0031)
天井 (45分間準耐火)	強化石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第3号】+野縁 <sup>30mm</sup> 仕上げ: 準不燃材クロス
床 (45分間準耐火)	合板 <sup>厚さ24mm</sup> +フローリング <sup>厚さ12mm</sup> 【建設省告示第1358号第3号】
屋根 (30分間準耐火)	野地板 <sup>厚さ24mm</sup> +コロア <sup>厚さ</sup> 【不燃材料認定番号NM-9567】 ガルバリウム鋼板【不燃材料認定番号NM-8697】 ※屋根直下の天井: 強化石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第5号】
軒裏・玄関 <sup>1</sup> 天井 (45分間準耐火)	木造下地の大建工業(株)ノキイト <sup>厚さ12.5mm</sup> 【認定番号QF045RS-0299】
梁 (45分間準耐火)	強化石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第4号】 仕上げ: 準不燃材クロス
間仕切り壁 (45分間準耐火)	柱の両側に石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第1項2号】 仕上げ: 準不燃材クロス
階段 (30分間準耐火)	踏面・サテ <sup>厚さ30mm</sup> 、段板裏面強化石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 桁外側石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第6号】
バルコニー (30分間準耐火)	MPS-4工法【飛び火認定番号: DR-0704】FRP防水 繊維混入ケイ酸カルシウム板 <sup>厚さ5mm</sup> 【建設省告示1400号】 ※屋根直下の天井: 強化石膏ボード <sup>厚さ15mm</sup> 【建設省告示第1358号第5号】
その他 (20分間遮炎性能)	全てのガラス及びびびガラスは防火設備とする 認定仕様以外は平成12年建告1358号による 全ての室の床・壁・天井・開口部等は下地石膏ボード、仕上げクロス共に☆☆☆☆を採用

※建築基準法第37条 大臣認定以外の指定材料はJISまたはJASに適合する材料とする



さくら建設株式会社	二級建築士事務所	事務所登録(知事) 第14546号	小井戸 正昭	建築士登録(知事) 第61542号	工事名	(仮称)中野区大和町一丁目Ⅱ新築工事	図面名	一階平面図	縮尺	1:30	記録	24.02.01	図面番号	A-05
-----------	----------	-------------------	--------	-------------------	-----	--------------------	-----	-------	----	------	----	----------	------	------



※真北測定器による現地測定

凡例

Ⓢ	住宅用火災警報器 (煙式)
Ⓡ	住宅用火災警報器 (熱式)

建具表

	高さ	幅	防火設備 認定番号
AW1	1100	1330	EB-1967-1
AW3	1100	1145	EB-2718-1
AW6	1800	1330	EB-2718-1
AW7	300	1145	EB-3255

※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)

DK 採光・換気・排煙検討式

採光検討式:  $1.33 \times 1.8 \times \text{補正值}3 = 7.18 \text{m}^2 \geq \text{DK床面積}10.98 \text{m}^2 / 7 = 1.57 \text{m}^2$   
 ※採光上補正值: [(道路幅員4000+道路最少後退距離194)/二階窓中心垂直距離1638] × 6 - 1.4 = 13.96 → 3  
 換気計算: 窓換気有効幅665 × 高さ1800 = 1.20  $\text{m}^2 \geq \text{DK床面積}10.98 \text{m}^2 / 20 = 0.55 \text{m}^2$   
 排煙計算: 窓排煙有効幅1145 × 高さ300 = 0.34  $\text{m}^2 \geq \text{DK床面積}10.98 \text{m}^2 / 50 = 0.22 \text{m}^2$

アイカ工業: アイセーブル厚さ3mm 不燃認定番号NM-2183

コンロ廻り不燃仕上げ: 下地石膏ボード厚さ15mm 認定番号NM-8612

ダクト材質: 亜鉛鋼板製パイプダクト外厚さ0.6mm にロックワールφ50巻き付け

換気量:  $460 \text{m}^3/\text{h} \geq \text{必要換気量} V (\text{m}^3/\text{h}) = 30 \times 0.93 \text{m}^3/\text{kwh} \times 10.6 \text{Kw} (\text{全点火時}) = 295.74 \text{m}^3/\text{h}$

※内装制限: 壁・天井共にクロス 準不燃認定番号 QM-9440、下地: 石膏ボード厚さ15mm 認定番号NM-8612

※排気フードの下端から火源までの高さは1000mm以下≧高さ800mm

※コンロ⇄可燃物との離隔距離150mm以上

MPS-4工法【飛び火認定番号: DR-0704】FRP防水

防水塗膜(ガラス繊維混入樹脂 3.5mm仕様) + 表面処理剤(ウレタン系樹脂 厚さ0.03mm以上)

+ 下地プライマー(ウレタン系樹脂 厚さ0.02mm以上) + 補強材(繊維強化シート板 厚さ9.0mm【建設省告示第1400号】)

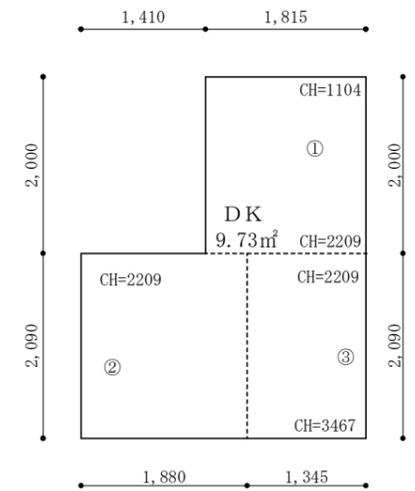
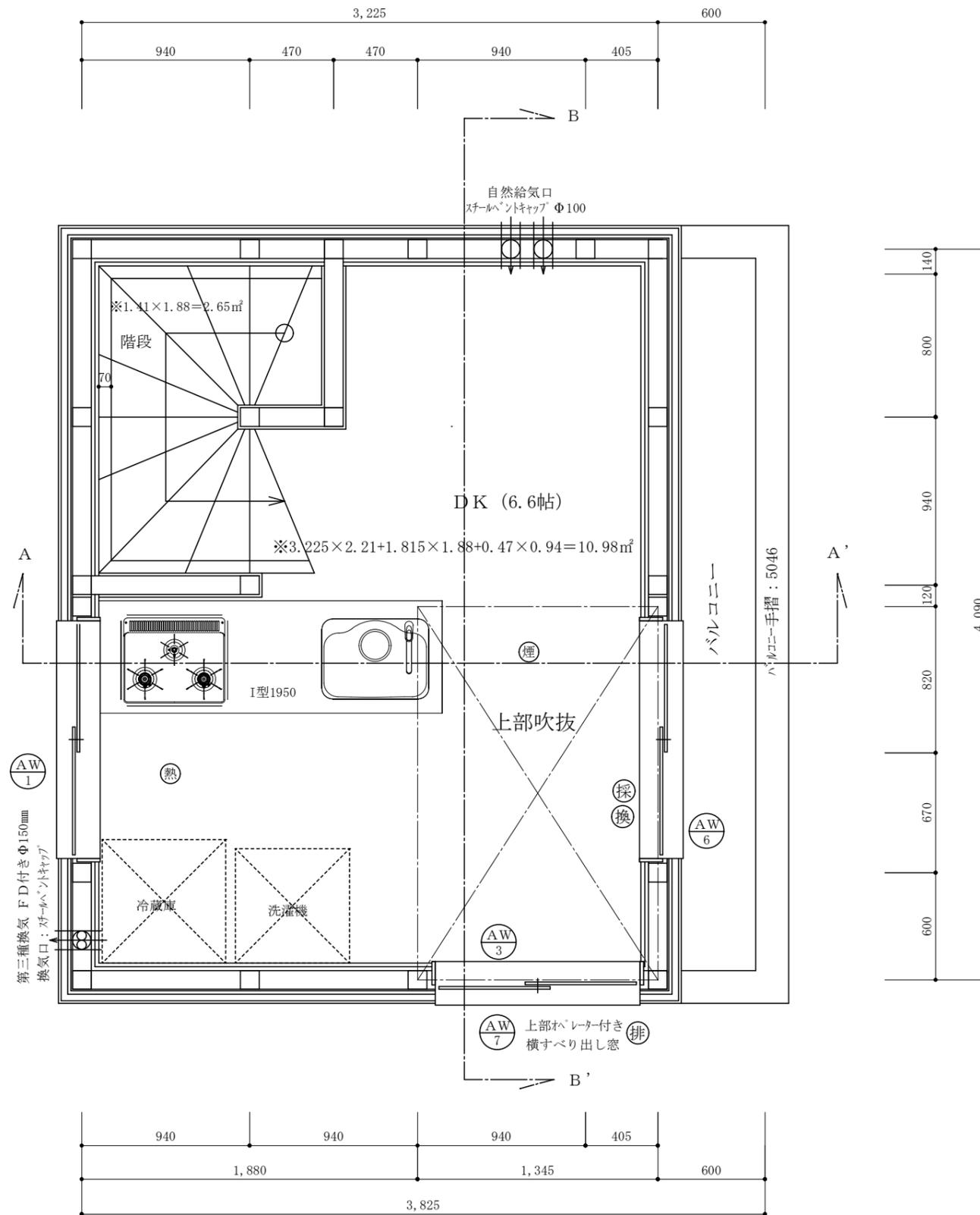
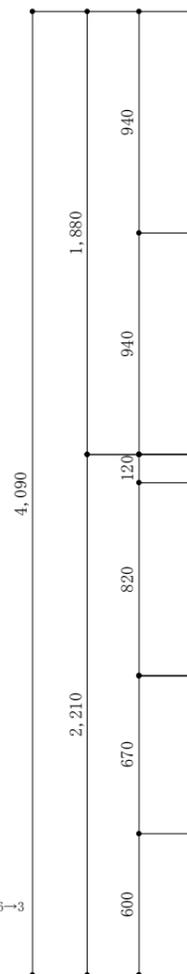
+ 野地板 (構造用合板 12.5mm) + 木製下地 (40mm × 40mm@455mm)

上記施工内容によりバルコニー (階下に居室等が設けられたバルコニー) にも防火仕様適用可能

防水層の立ち上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、それ以外の部分で250mm以上とする

排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける

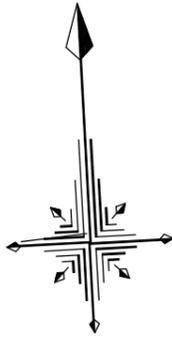
バルコニー笠木天端: 床から1100以上確保する



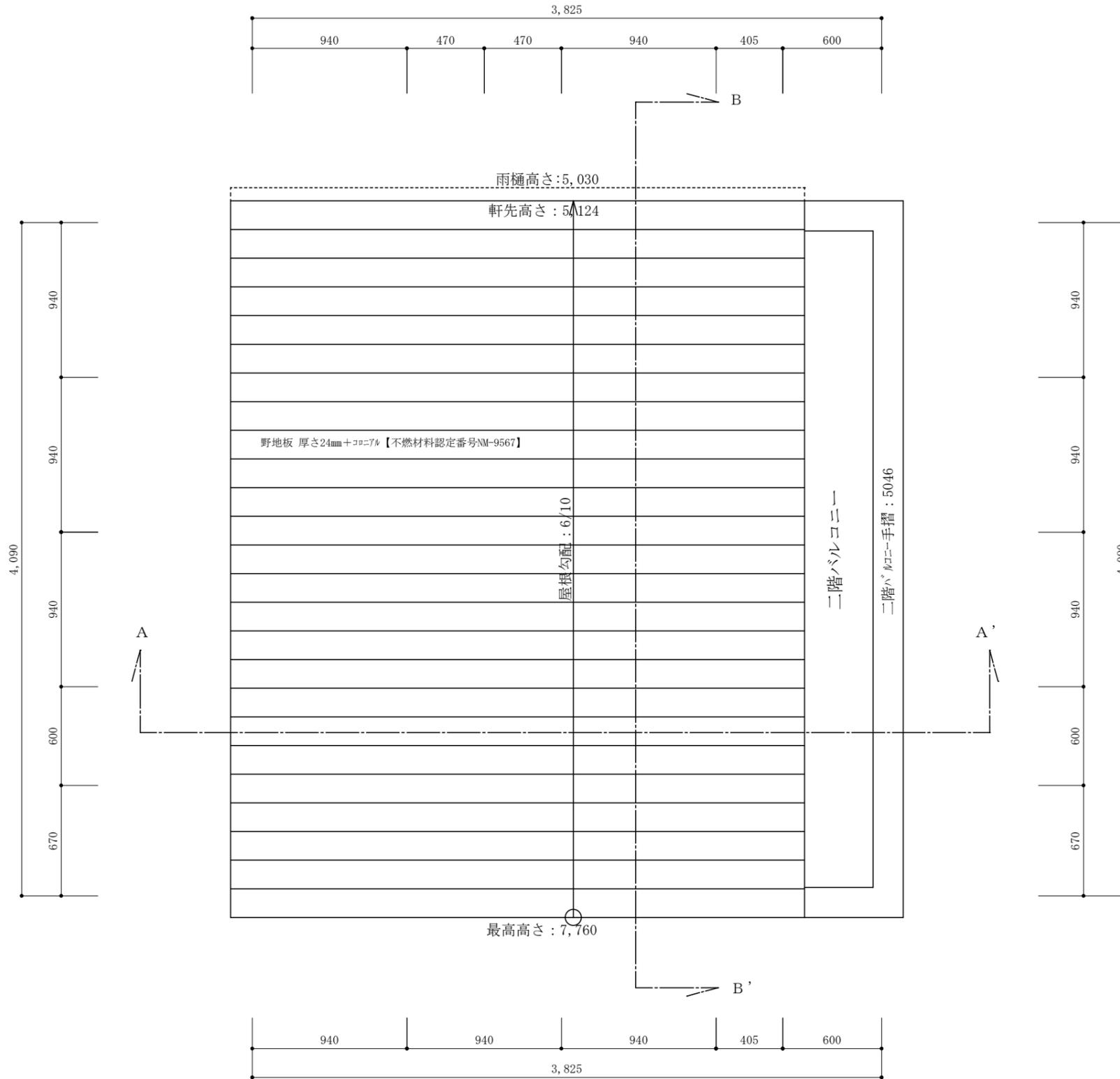
DK 平均天井高さ算定:  
 ①  $1.815 \times 2 \times (1.104 + 2.209) / 2 = 6.013$   
 ②  $1.88 \times 2.09 \times 2.209 = 8.679$   
 ③  $1.345 \times 2.09 \times (2.209 + 3.467) / 2 = 7.978$   
 ① + ② + ③ = 22.67  
 $22.67 / 9.73 = 2.330 \geq 2.100$   
 ∴ DK 平均天井高さ: 2.330

さくら建設株式会社 二級建築士事務所	事務所登録(知事) 第14546号 建築士登録(知事) 第61542号	小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区大和町一丁目Ⅱ新築工事	図面名 二階平面図	縮尺 1:30	記録 24.02.01	図面番号 A-06
--------------------	--	--------	---------------------------	--------------	------------	----------------	--------------

真北



※真北測定器による現地測定



さくら建設株式会社 二級建築士事務所

事務所登録(知事) 第14546号  
建築士登録(知事) 第61542号

小井戸 正昭

工事名

(仮称)中野区大和町一丁目II新築工事

図面名

屋根平面図

縮尺

1:30

記録

24.01.24

図面番号

A-07